

株式会社アイケイコーポレーション

東証2部 3377

<http://www.ikco.co.jp/>



2008. 9. 1-2009. 8. 31

2009年8月期 決算説明資料

バイク王

目次



2009年8月期 業績の概況	P. 3
2009年8月期 財政状態	P. 18
2010年8月期 通期業績予想	P. 23
参考資料	P. 36

注 原則として表示金額については百万円未満切捨てで表示しております。

(連結)2009年8月期 業績の概況



株式会社アイケイコーポレーション

【連結】2009年8月期 業績ハイライト



(1) 【連結】売上高・利益

■ 売上高	:	23,502百万円	(前年同期比	4.4 %減)
■ 営業利益	:	646百万円	(前年同期比	65.3 %減)
■ 当期純利益	:	251百万円	(前年同期比	70.4 %減)

(2) 【買取販売】売上高・利益

■ 売上高	:	22,101百万円	(前年同期比	6.9 %減)
■ 営業利益	:	833百万円	(前年同期比	63.0 %減)
■ 経常利益	:	839百万円	(前年同期比	63.1 %減)

(3) 【新規事業】 小売販売・駐車場(パーク王) 概ね予想どおり進捗

小売販売

■ 売上高	:	2,305百万円
■ 営業利益	:	▲165百万円
■ 経常利益	:	▲133百万円

(店舗数:10店舗)

駐車場(パーク王)

■ 売上高	:	394百万円
■ 営業利益	:	▲24百万円
■ 経常利益	:	▲5百万円

(駐車場車室数累計 時間貸:1,032車室/月極駐車場 :536車室)



【連結】 2009年8月期 損益計算書

(単位: 百万円)

	2008年8月期		2009年8月期				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	予想達成率		
売上高	24,588	100.0%	23,502	100.0%	24,158	97.3%	▲1,086	▲4.4%
売上原価	11,717	47.7%	10,870	46.3%	10,719	101.4%	▲847	▲7.2%
売上総利益	12,871	52.3%	12,632	53.7%	13,438	94.0%	▲239	▲1.9%
販売費及び 一般管理費	11,007	44.7%	11,985	51.0%	12,240	97.9%	978	8.9%
営業利益	1,864	7.6%	646	2.8%	1,198	54.0%	▲1,217	▲65.3%
経常利益	1,904	7.7%	671	2.9%	1,243	54.0%	▲1,232	▲64.7%
当期純利益	847	3.4%	251	1.1%	628	40.0%	▲596	▲70.4%

注 【予想】については、2009年4月3日発表に基づいております。





1. (買取販売) 売上高・利益ともに予想未達成 (P11記載)

- ① 広告効果の発現の遅れにより、販売台数未達(前期4Qとの比較では増加)
- ② 広告効果発現の遅れに対応するため、仕入台数確保の施策実施。結果、仕入単価が予想を上回る
- ③ 平均売上単価が予想を下回り、平均粗利額が低下

2. (買取販売) 広告宣伝の戦略

- ① CPRの改善: エリアマーケティング分析と媒体分析による最適化
⇒基幹地区・戦略エリアへのTVスポット投下規模拡大/出稿パターンの細分化⇒前年比で改善
- ② 前期4Qと比較し、広告宣伝費11.3%増に対し、お申し込み件数22.1%増
- ③ 広告効果の発現が遅れる⇒販売台数は予想下回る

3. オークション市場は、引き続き不透明感が残る

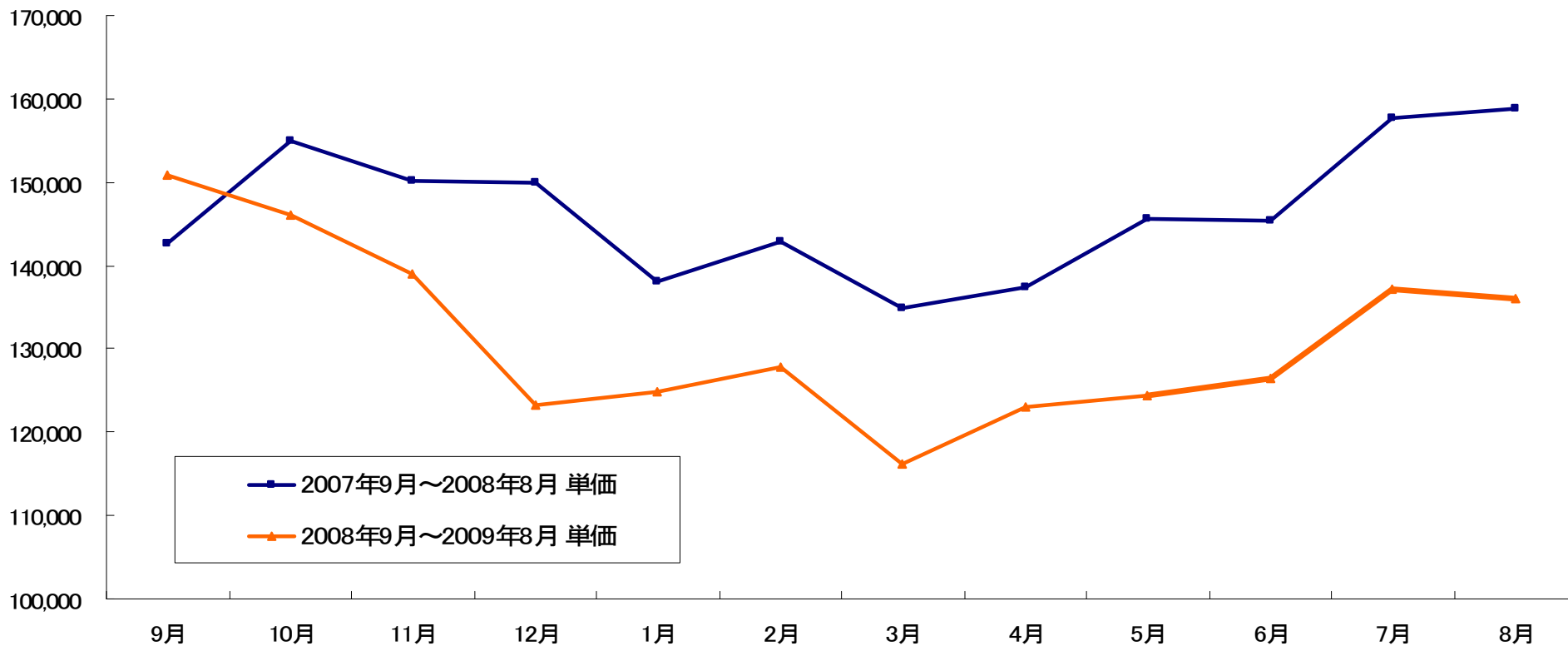
- ① 季節トレンドに沿った相場上昇を見込んでいた8月に落札単価が低下
(P7 外部環境レビュー①)
- ② 年度ベースでは、オークション市場の取扱数量は堅調 (P8 外部環境レビュー②)

4. (小売販売)バイク王ダイレクトSHOP・(駐車場)パーク王

概ね予想どおりに推移



～当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向～

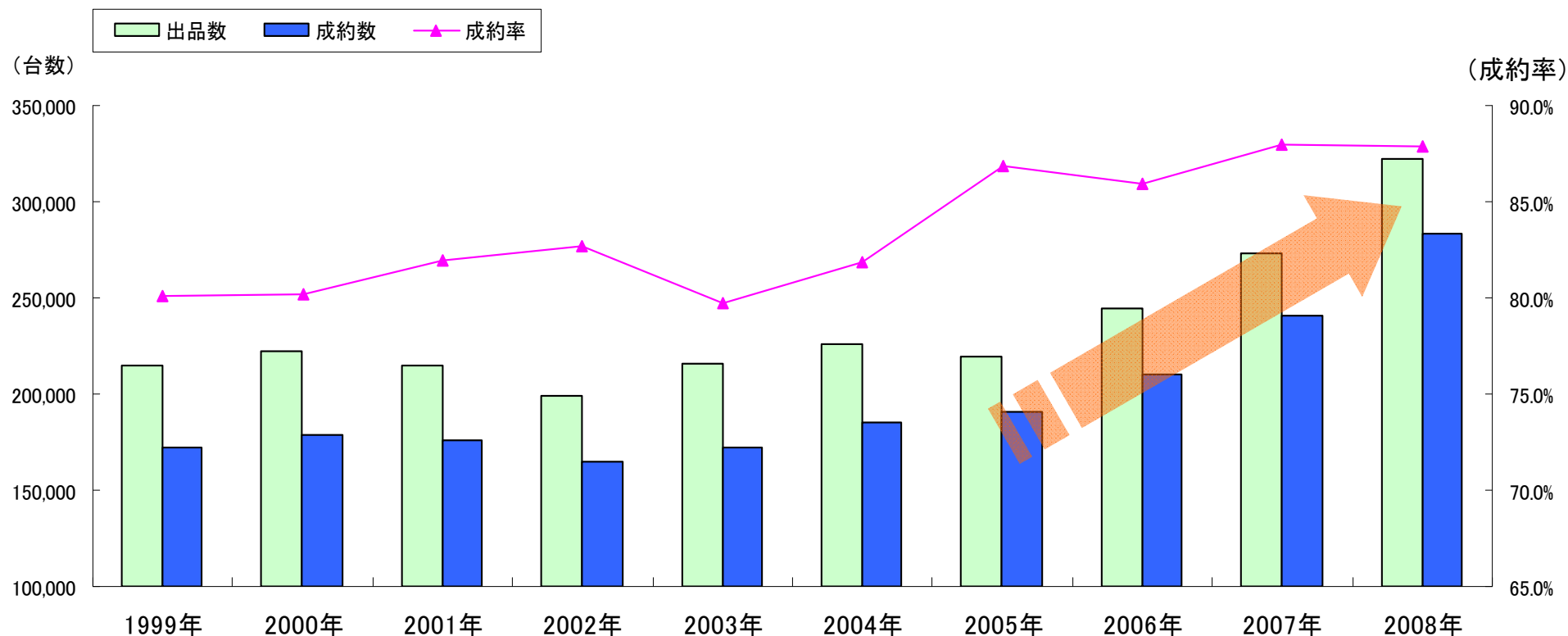


出典：二輪車新聞 主なオークション総合統計 (注)オークネット社の実績は含まれておりません

昨年10月より世界的な不況・円高等により輸出業者を中心に買い控え→単価の下落
⇒ 1月以降は、例年の季節トレンドを踏襲しながら推移（8月は低下）

【連結】 2009年8月期 外部環境レビュー②

～当社の主要販売先である二輪車オークション市場の動向～



出典:二輪車新聞 主なオークション総合統計 (注)オークネット社の実績は含まれておりません

出品・成約台数ともに堅実な成長をしている

(事業別)2009年8月期 業績の概況



株式会社アイケイコーポレーション

(買取販売) 2009年8月期 損益計算書

(単位: 百万円)

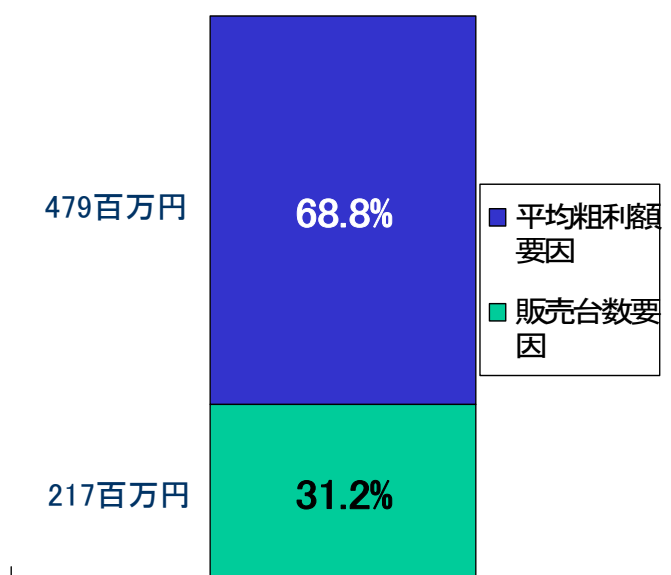
	2008年8月期 通期 【実績】	2009年8月期				前年同期比	
		1Q~3Q	4Q		通期	増減額	増減率
		【実績】	【実績】	【予想】	【実績】		
売上高	23,737	16,054	6,046	6,711	22,101	▲1,636	▲6.9%
売上原価	11,287	7,357	2,870	2,838	10,227	▲1,059	▲9.4%
売上総利益	12,450	8,696	3,176	3,872	11,873	▲576	▲4.6%
販売費及び 一般管理費	10,195	8,175	2,864	2,970	11,039	844	8.3%
営業利益	2,255	520	312	901	833	▲1,421	▲63.0%
経常利益	2,274	526	312	901	839	▲1,435	▲63.1%

注 【予想】については、2009年4月3日発表に基づいております。



平均粗利額が予想を下回る

4Q(6月～8月)において予想対比で、粗利額(販売台数×平均粗利額)が未達成



696百万円 4Q(6月～8月)

対 予想比

4Q 売上総利益 696百万円未達

1. 平均粗利額要因 4Q(6月～8月)実績

4Q予想 82,034円に対し、4Q実績 71,241円

⇒ オークション相場下落

⇒ 仕入台数の増加を図るため、仕入単価のコントロールが不足

2. 販売台数要因 4Q(6月～8月)実績

4Q予想 46,423台に対し、4Q実績 43,654台

⇒ 広告効果の発現が遅れたことにより、販売台数が未達成(2,769台未達)

(買取販売)2009年8月期 業績の概況(2) 1Q~4Q(9月~8月)



■ 売上高／売上総利益の減少 (前期比 6.9%減 / 4.6%減)

- 広告宣伝費の効率化
⇒CPRの改善
- 販売台数の増加 (同6.7%増)
 - お申し込み件数の増加 (同13.7%増)
 - 買取成約率の低下(同3.6%減)
⇒オークション相場の下落に対応した買取(仕入)価格の見直しにともない、成約率が低下
 - 買取(仕入)台数は同8.0%増加
- 平均売上単価の低下 (同12.7%減)
⇒オークション相場の下落
- 平均粗利額の低下(同10.3%減)
⇒粗利額確保の施策を実施したが、平均粗利額が低下

■ 営業利益／経常利益の減少(同 63.0%減 / 63.1%減)

- 販管費を予想対比で抑制 (▲ 2.3%)

■ バイク王店舗の新規出店 ⇒ 計画達成(効率施策の一環により閉店も実施)

新規出店: 15店舗/閉店:6店舗 ⇒ 100店舗(2009年8月末現在)

実績どんどんふえて、年間約15万台!

選ばれて、買取台数No.1!

無料システム
無料出張 & 高価買取

0120-50-8190
全国無料出張買取・24時間365日受付

バイク王

(買取販売) 2009年8月期 経営指標の推移



	2008年8月期 通期 【実績】	2009年8月期				前年同期比	
		1Q~3Q	4Q		通期	増減額	増減率
		【実績】	【実績】	【予想】	【実績】		
広告宣伝費 (単位:百万円)	3,234	2,654	956	912	3,611	377	11.7%
買取成約率 (単位:%)	88.6%	85.2%	84.7%	85.0%	85.0%	▲3.6%	▲4.1%
販売台数 (単位:台)	146,111	112,260	43,654	46,423	155,914	9,803	6.7%
平均売上単価 (単位:円)	159,900	140,968	135,917	142,059	139,554	▲20,346	▲12.7%
平均粗利額 (単位:円)	83,355	76,092	71,241	82,034	74,734	▲8,621	▲10.3%

注 【予想】については、2009年4月3日発表に基づいております。

(小売販売) 2009年8月期 業績の進捗



■「バイク王」ブランド統合による効果等で、販売台数増加。売上高、利益共に予想どおりに推移。

(単位: 百万円)

	2008年8月期		2009年8月期				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	1,431	100.0%	2,305	100.0%	2,119	108.8%	874	61.1%
売上原価	1,010	70.6%	1,595	69.2%	1,426	111.9%	585	57.9%
売上総利益	420	29.4%	710	30.8%	693	102.4%	289	68.7%
販売費及び一般管理費	737	51.5%	875	38.0%	871	100.6%	138	18.8%
営業利益	▲ 316	▲22.1%	▲ 165	▲7.2%	▲177	-%	150	▲47.5%
経常利益	▲ 299	▲20.9%	▲ 133	▲5.8%	▲150	-%	166	▲55.5%

予想対比の要因分析

売上高 / 営業利益 ⇨ ブランド統合効果、WEB通販、店舗販売ともに順調

(小売販売) 2009年8月期 業績の概況

バイク王 (小売販売) ダイレクトSHOP

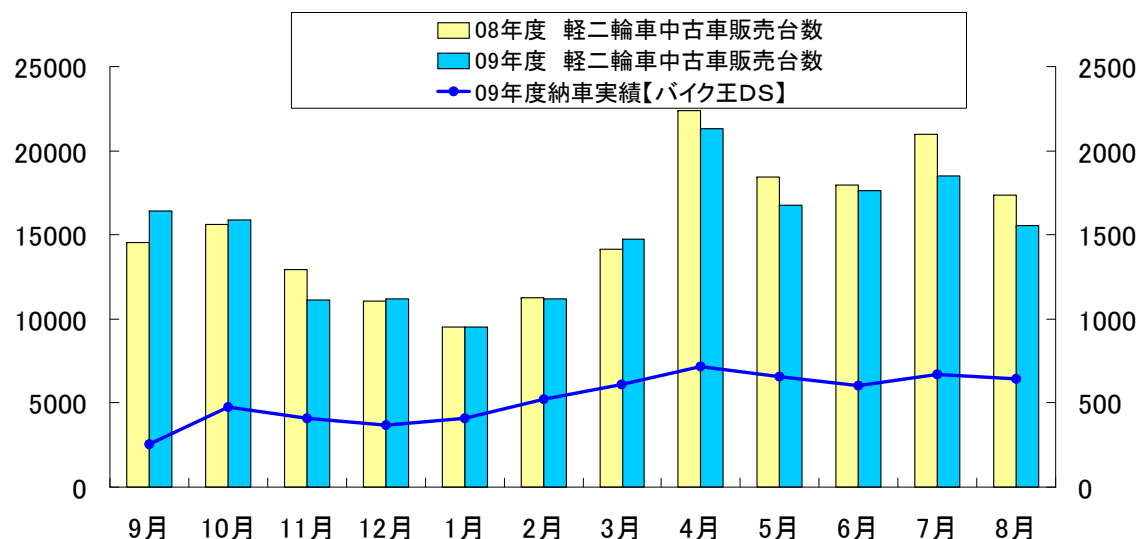
■ 経営指標: 販売台数、売上単価、粗利額ともに予想どおり推移

	2009年8月期 実績		予想対比	
	実績	予想	差額	達成率
販売台数(単位:台)	6,339	6,216	123	102.0%
平均売上単価(単位:円) 【2次売上単価】	334,170	314,105	20,065	106.4%
平均粗利額(単位:円) 【2次粗利額】	98,176	99,448	▲1,273	98.7%

※1. オートバイユーザー向け販売実績を記載しています。
 ※2. 買取販売からの車両買取価格(内部仕入価格)は、オークション販売想定価格を参考としています。



■ 軽二輪車中古車販売状況と当社販売台数推移 (月次)



■ 「バイク王」ブランド統合による 効果が着実に浸透

- ・店舗販売、WEB通信販売ともに順調
- ・WEB通信販売においては、2008年12月に、旧テクノスポーツWEBサイトをバイク王ダイレクトSHOPWEBサイトにリニューアルオープン
高排気量の車両を中心に順調に売上拡大

(駐車場・パーク王)
2009年8月期 業績の進捗



BIKE PARKING
パーク王 (駐車場・パーク王)

■ 売上高、利益ともに概ね予想どおりに推移

(単位: 百万円)

	2008年8月期		2009年8月期				前年同期比	
	【実績】		【実績】		【予想】		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比	金額	達成率		
売上高	216	100.0%	394	100.0%	387	101.8%	178	82.5%
売上原価	217	100.5%	345	87.5%	329	104.9%	127	58.9%
売上総利益	▲1	▲0.5%	49	12.5%	58	84.2%	50	-%
販売費及び一般管理費	79	36.6%	73	18.7%	76	96.1%	▲5	▲6.9%
営業利益	▲80	▲37.1%	▲24	▲6.2%	▲18	-%	55	-%
経常利益	▲66	▲30.7%	▲5	▲1.4%	0	-%	60	-%
当期純利益	▲113	▲52.6%	▲15	▲4.0%	▲5	-%	97	-%

予想対比の要因分析

売上高/売上総利益 ⇒ 売上高/売上総利益は概ね予想どおり
(売上原価は大型事業地開発により、若干予想を上回る)

経常利益 ⇒ 主に上期事業地開発に伴う助成金による収入約1,100万円(営業外収益)の影響

■ オートバイ事業地の助成金申請にともなう会計処理について:
 (通常) : 事業地開発初期コストをリース資産として計上し5年間の均等償却
 (助成金対象事業地) : 助成金申請 → 一括購入が申請要件となるため開設月に初期コストを原価で全額計上
 (初期コストとほぼ同額が1ヶ月程度遅れて営業外収益として計上)



(駐車場・パーク王) 2009年8月期 業績の概況



■ 駐車場開発状況について

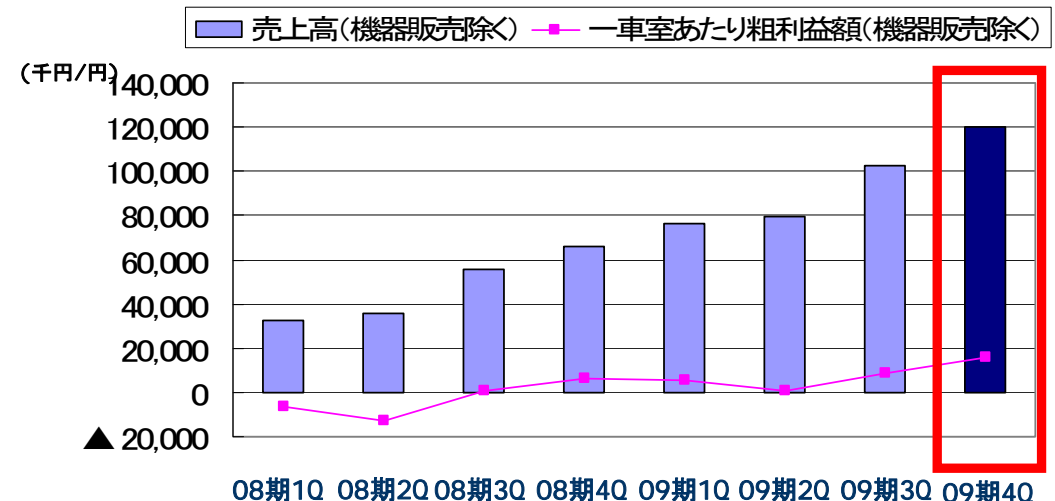
駐車場	2008年8月期	2009年8月期			(前年同期末比) 増減率
	通期実績 累計	通期実績 累計	通期計画 累計	(達成率)	
事業地累計	100事業地	130事業地		—	130.0%
直営駐車場台数計	1,151台	1,568台	1,812台	86.5%	136.2%
時間貸駐車場					
事業地累計数	64事業地	92事業地	104事業地	—	143.8%
バイク車室累計数	359台	569台	650台	87.5%	158.5%
クルマ車室累計数	305台	463台	495台	93.5%	151.8%
小計	664台	1,032台	1,145台	90.1%	155.4%
月極駐車場					
事業地累計数	63事業地	74事業地	89事業地	—	117.5%
バイク車室累計数	386台	479台	590台	81.2%	124.1%
クルマ車室累計数	101台	57台	77台	74.0%	56.4%
小計	487台	536台	667台	80.4%	110.1%



■ 駐車場の業績推移について

◆ 着実に「収益構造が改善」

- ・ 採算性を重視しながら事業地開発を実施
- ・ 一車室当たり粗利益額も6Q連続で黒字を確保



(連結)2009年8月期 財政状態



株式会社アイケイコーポレーション

【連結】2009年8月期 貸借対照表

引き続き、財務の健全性を維持

(単位: 百万円)

	2008年8月末		2009年8月末		【ご参考】 前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
I. 流動資産	4,674	73.4%	4,656	73.3%	▲ 17	▲ 0.4%
現金及び預金	3,609	56.7%	3,337	52.6%	▲ 272	▲ 7.5%
売掛金	103	1.6%	159	2.5%	56	54.3%
商品・貯蔵品	607	9.5%	794	12.5%	187	30.8%
II. 固定資産	1,689	26.6%	1,694	26.7%	4	0.3%
有形固定資産	863	13.6%	895	14.1%	31	3.7%
無形固定資産	196	3.1%	139	2.2%	▲ 57	▲ 29.2%
投資その他の資産	629	9.9%	659	10.4%	29	4.8%
資産合計	6,364	100.0%	6,350	100.0%	▲ 13	▲ 0.2%
I. 流動負債	1,672	26.3%	1,466	23.1%	▲ 206	▲ 12.4%
短期借入金	220	3.5%	238	3.7%	18	8.2%
未払金	493	7.8%	528	8.3%	34	7.0%
未払法人税等	472	7.4%	284	4.5%	▲ 188	▲ 39.8%
II. 固定負債	65	1.0%	156	2.5%	90	139.0%
I. 株主資本	4,558	71.6%	4,657	73.3%	98	2.2%
純資産合計	4,626	72.7%	4,728	74.5%	102	2.2%
負債・純資産合計	6,364	100.0%	6,350	100.0%	▲ 13	▲ 0.2%

【連結】 2009年8月期 貸借対照表の概要



■ 資産の部 : <前期末比 13百万円減> (0.2%減)

流動資産 : <同 17百万円減> (0.4%減)

⇒ 現金及び預金 <同 272百万円減>
⇒ 売掛金 <同 56百万円増>
⇒ 商品・貯蔵品 <同 187百万円増>

固定資産: <同 4百万円増> (0.3%増)

⇒ 有形固定資産 <同 31百万円増>
⇒ 無形固定資産 <同 57百万円減>
⇒ 投資その他の資産 <同 29百万円増>

■ 負債の部 : <同 115百万円減> (6.7%減)

流動負債 : <同 206百万円減> (12.4%減)

⇒ 短期借入金 <同 18百万円増>
⇒ 未払金 <同 34百万円増>
⇒ 未払法人税等 <同 188百万円減>

■ 純資産の部 : <同 102百万円増> (2.2%増)

⇒ 利益剰余金 <同 98百万円増>

【連結】 2009年8月期 キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	2008年8月期 金額	2009年8月期 金額	【ご参考】 前年同期比	
			増減額	増減率
I. 営業活動による キャッシュフロー	1,480	247	▲1,232	▲83.3%
II. 投資活動による キャッシュフロー	▲494	▲328	166	-%
III. 財務活動による キャッシュフロー	▲22	▲191	▲168	-%
IV. 現金及び現金同等物 の増減額	962	▲272	▲1,234	-%
V. 現金及び現金同等物 の期首残高	2,646	3,609	962	36.4%
VI. 現金及び現金同等物 の期末残高	3,609	3,337	▲272	▲7.5%

【連結】2009年8月期 キャッシュ・フロー計算書の概要



■ 営業 C/F	税金等調整前当期純利益	590百万円
247百万円	減価償却費	359百万円
	減損損失	60百万円
	たな卸資産の増減額	▲ 186百万円
	その他	▲ 105百万円
	法人税等の支払額	▲ 488百万円
■ 投資 C/F	有形固定資産の取得による支出	▲ 193百万円
▲ 328百万円	無形固定資産の取得による支出	▲ 37百万円
	関係会社貸付けによる支出	▲ 69百万円
■ 財務 C/F	短期借入金の純増減額	18百万円
▲ 191百万円	長期借入金の返済による支出	▲ 24百万円
	リース債務の返済による支出	▲ 21百万円
	配当金の支払額	▲ 151百万円

[2009年10月14日発表]

2010年8月期 通期業績予想



株式会社アイケイコーポレーション



売上高の増加

【買取販売】 広告出稿量の増加による販売台数増加

【買取販売】 一店舗当たりの取扱台数の増加による販売台数の増加

収益体質の強化

【買取販売】 広告出稿単価の引き下げ

【買取販売】 一店舗当たりの取扱台数の増加による生産性向上

【買取販売】 物流拠点の新設による整備体制の強化（質の確保）

「バイク王」の収益力に加え、小売販売・駐車場の経常黒字化

【買取販売&小売販売】 バイク王ブランドの活用（併設店舗出店）

【小売販売&駐車場】 2009年8月期下期の施策を通期で実施

【連結】 2010年8月期 通期業績予想 サマリー



(1) 【連結】

■ 売上高	: 24,587百万円	(前年同期比	4.6%増)
■ 売上総利益	: 13,776百万円	(前年同期比	9.1%増)
■ 営業利益	: 1,016百万円	(前年同期比	57.3%増)
■ 経常利益	: 1,043百万円	(前年同期比	55.3%増)
■ 当期純利益	: 536百万円	(前年同期比	113.5%増)

(2) 買取販売

■ 売上高	: 22,642百万円	(前年同期比	2.5%増)
■ 経常利益	: 1,021百万円	(前年同期比	21.7%増)

(3) 小売販売

■ 売上高	: 3,017百万円	(前年同期比	30.9%増)
■ 経常利益	: 10百万円	(前年同期比	-%)

(4) 駐車場【パーク王】

■ 売上高	: 591百万円	(前年同期比	50.1%増)
■ 経常利益	: 32百万円	(前年同期比	-%)

注 上記の【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。



【連結】2010年8月期
通期業績予想 損益計算書



(単位: 百万円)

	2009年8月期 【実績】			2010年8月期 【予想】			【予想-実績】	
	通期			通期			増減額	増減率
	上期	下期	通期	上期	下期	通期		
売上高	10,756	12,745	23,502	11,081	13,505	24,587	1,085	4.6%
売上原価	5,213	5,656	10,870	5,009	5,802	10,811	▲58	▲0.5%
売上総利益	5,543	7,088	12,632	6,072	7,703	13,776	1,144	9.1%
販売費及び 一般管理費	5,663	6,322	11,985	6,183	6,576	12,759	773	6.5%
営業利益	▲120	766	646	▲110	1,127	1,016	370	57.3%
経常利益	▲92	764	671	▲101	1,144	1,043	371	55.3%
当期純利益	▲113	364	251	▲108	645	536	285	113.5%

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。

(買取販売) 2010年8月期 通期業績予想のハイライト

■ 広告戦略

- バイキング形態の変更および出稿単価の引き下げ等の効率的な広告出稿を実施し、広告出稿量の増加を予定
- 効果が確認できたTVスポット連動型のキャンペーン戦略を継続
2009年8月期実績を鑑み、イメージキャラクターを継続
⇒ 前期比で、広告宣伝費3.4%増に対し、広告出稿量18.9%増
⇒ 販売台数 9.0%の増加を想定

■ 平均売上単価

- オークション相場に不透明感が残ることを踏まえ相場の回復は織り込まず
⇒ 現状のオークション相場の価格水準に、季節変動を加味して算定

■ 平均粗利額

- 平均売上単価の価格水準に基づき策定

■ 生産性

- 2009年8月期に実施した人員増加により、取扱台数の増加に対応できる体制の運用を図る
- 100店舗達成により、全国対応の店舗網が確立。一店舗当たりの取扱台数の増加

■ 質の確保

- 物流拠点の新設（整備体制の強化）

■ 出店計画

- 買取・小売併設店を2店舗出店予定（グループシナジーの追求）



(買取販売) 2010年8月期
通期業績予想 損益計算書



(単位: 百万円)

	2009年8月期 【実績】			2010年8月期 【予想】			【予想-実績】	
	通期			通期			増減額	増減率
	上期	下期	通期	上期	下期	通期		
売上高	10,188	11,912	22,101	10,186	12,456	22,642	541	2.5%
売上原価	4,923	5,304	10,227	4,547	5,423	9,971	▲256	▲2.5%
売上総利益	5,264	6,608	11,873	5,638	7,032	12,671	798	6.7%
販売費及び 一般管理費	5,213	5,826	11,039	5,667	5,978	11,645	605	5.5%
営業利益	51	782	833	▲28	1,054	1,026	192	23.1%
経常利益	51	787	839	▲31	1,052	1,021	182	21.7%

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。

(買取販売) 2010年8月期 経営指標 予想



2009年8月期 (買取販売) 【実績】

	上期 (08/9-09/2)	下期 (09/3-8)	通期 (08/9-09/8)
広告宣伝費 (単位:百万円)	1,600	2,011	3,611
買取成約率 (単位:%)	85.5%	84.7%	85.0%
販売台数 (単位:台)	67,710 43.4%	88,204 56.6%	155,914 100.0%
平均売上単価 (単位:円)	148,244	132,882	139,554
平均粗利額 (単位:円)	76,149	73,647	74,734

2010年8月期 (買取販売) 【予想】

	上期 (09/9-10/2)	下期 (10/3-8)	通期 (09/9-10/8)
広告宣伝費 (単位:百万円)	1,854	1,880	3,735
買取成約率 (単位:%)	85.2%	86.7%	86.0%
販売台数 (単位:台)	75,600 44.5%	94,300 55.5%	169,900 100.0%
平均売上単価 (単位:円)	132,700	130,100	131,200
平均粗利額 (単位:円)	72,500	72,600	72,600

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。

(買取販売) 2010年8月期 四半期別 通期業績予想



2009年8月期 (買取販売) 【実績】

(単位: 百万円)

	上期 (08/9-09/2)		下期 (09/3-8)		通期 (08/9-09/8)
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	
売上高	5,705 25.8%	4,482 20.3%	5,865 26.5%	6,046 27.4%	22,101 100.0%
売上総利益	2,889 24.3%	2,375 20.0%	3,431 28.9%	3,176 26.8%	11,873 100.0%
経常利益	189 22.6%	▲137 ▲16.4%	474 56.6%	312 37.3%	839 100.0%

2010年8月期 (買取販売) 【予想】

(単位: 百万円)

	上期 (09/9-10/2)		下期 (10/3-8)		通期 (09/9-10/8)
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	
売上高	5,386 23.8%	4,800 21.2%	6,441 28.4%	6,015 26.6%	22,642 100.0%
売上総利益	2,922 23.1%	2,716 21.4%	3,675 29.0%	3,357 26.5%	12,671 100.0%
経常利益	▲6 ▲0.7%	▲24 ▲2.4%	599 58.6%	453 44.4%	1,021 100.0%

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。

(小売販売) 2010年8月期 通期業績予想のハイライト



「バイク王」ブランド活用効果による販売台数増加を見込み経常黒字を目指す

(小売販売):経営指標

	2009年8月期 【実績】	2010年8月期 【予想】	増減額	増減率
販売台数(単位:台)	6,339	7,800	1,461	23.0%
平均売上単価(単位:円) 【2次売上単価】	334,170	348,000	13,830	4.1%
平均粗利額(単位:円) 【2次粗利額】	98,176	106,300	8,124	8.3%



- 販売台数：ブランド統合効果等による現状の販売台数増加を踏まえ算出
- 平均売上単価：高排気量のオートバイが比較的好調の現状を踏まえ算出
⇒ 現状、高排気量中心の販売状況であるWEB販売が順調に拡大
- 平均粗利額：主に平均売上単価の上昇を踏まえ算出
- 「バイク王」ブランドを活かした戦略：
 - ⇒ 「バイク王」ブランドを活かしたWEBプロモーションを展開
 - ⇒ 「バイク王」ブランドを活かし、買取・小売併設店を2店舗出店予定(8月)

注【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。

(小売販売/駐車場) 2010年8月期
通期業績予想 損益計算書



(小売販売)

■ 「バイク王」ブランド活用効果による販売台数増加を見込み経常黒字を目指す (単位: 百万円)

	2009年8月期【実績】			2010年8月期【予想】			【予想-実績】	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減額	増減率
売上高	889	1,415	2,305	1,190	1,827	3,017	712	30.9%
売上原価	619	976	1,595	800	1,233	2,033	438	27.5%
売上総利益	270	439	710	389	594	983	273	38.6%
販売費および一般管費	414	461	875	475	554	1,029	154	17.6%
営業利益	▲ 143	▲ 21	▲ 165	▲ 85	39	▲ 46	119	-%
経常利益	▲ 130	▲ 2	▲ 133	▲ 62	72	10	143	-%



(駐車場・パーク王)

■ 採算性を重視しながら事業地開発を実施し、経常黒字化を目指す (単位: 百万円)

	2009年8月期【実績】			2010年8月期【予想】			【予想-実績】	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減額	増減率
売上高	163	230	394	262	329	591	197	50.1%
売上原価	155	189	345	219	256	476	131	38.0%
売上総利益	8	40	49	42	72	115	66	135.2%
販売費および一般管理費	37	36	73	40	42	83	9	12.7%
営業利益	▲ 28	4	▲ 24	1	30	32	57	-%
経常利益	▲ 12	6	▲ 5	3	28	32	38	-%
当期純利益	▲ 17	1	▲ 15	▲ 1	23	22	37	-%

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。



配当・自社株買い

配当額について

基本的な考え方

配当金額については、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施する考え方に変更なし

11期配当金額

年間1,200円(中間600円、期末600円) (10期実績 年間800円)

12期配当金額見通し

年間1,200円(中間600円、期末600円)

自社株式取得について(平成21年9月28日発表)

取得の目的 : 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため

取得株式数 : 7,000株(上限) (発行済株式総数に対する割合 4.58%)

取得価額の総額 : 3億5千万円(上限)

取得期間 : 平成21年10月15日～平成22年2月19日

取得方法 : 市場取引(立会外取引を含む)



「バイク王」ブランドで展開している中古オートバイ買取における収益力および競争力などビジネスモデルに大きな変化はないと判断。

しかし、経済環境の変化に対応した改善効果の確認を行った上で、改めて中計を公表することといたしました。

なお、中古オートバイ買取をコアビジネスに位置づけ、売上高・利益の拡大、健全で強固な財務体質の維持、という基本的な考え方に変更はありません。

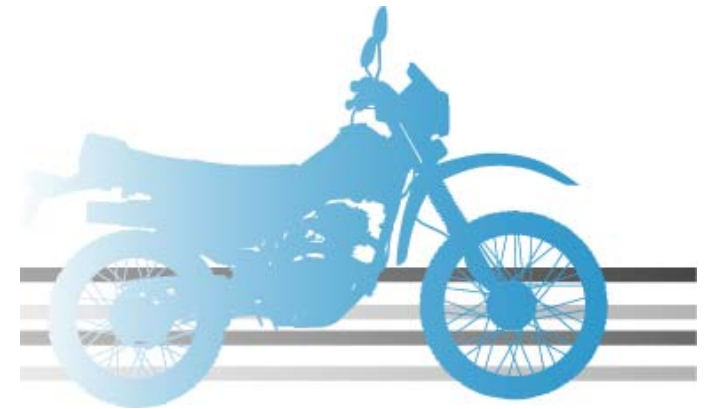


株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知ください。



【連絡先】総合管理本部 経営企画グループ IR担当

TEL:03-6803-8855

<http://www.ikco.co.jp/>

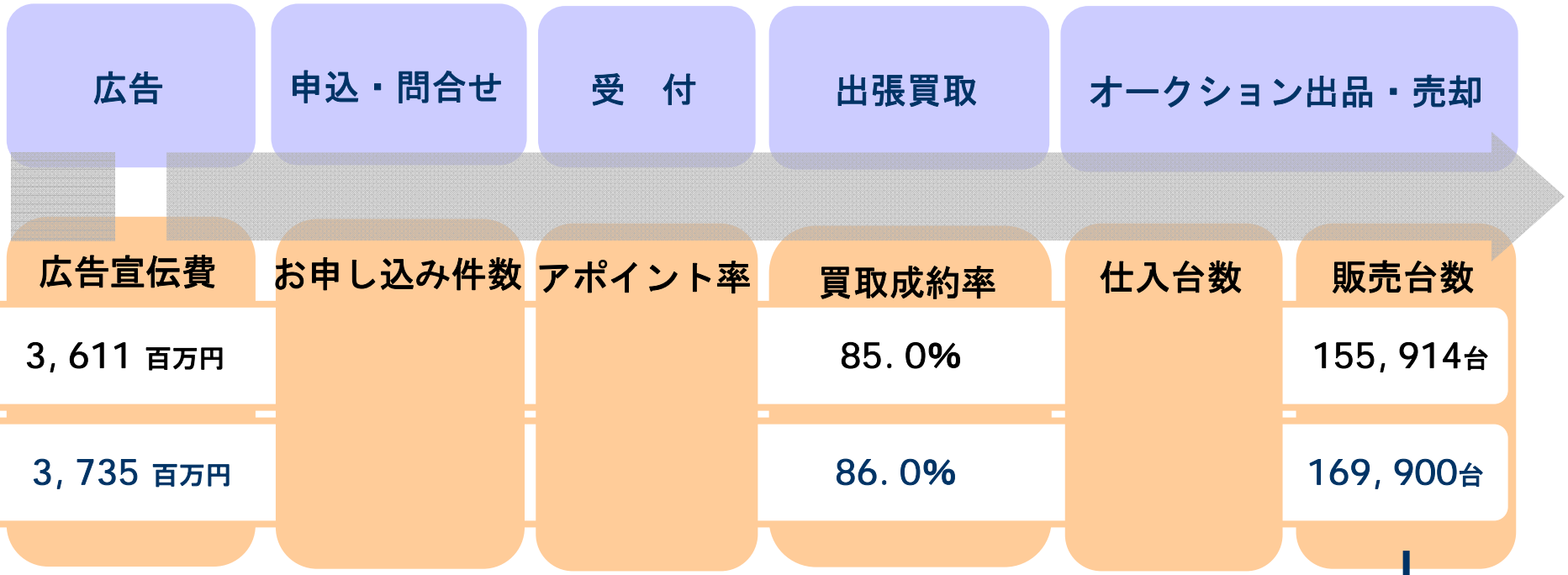
参考資料



株式会社アイケイコーポレーション

【ご参考】

(買取販売) 2010年8月期 通期予想



注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。



(買取販売・小売販売)
2010年8月期 出店計画



		2009年8月期 【実績】	2010年8月期 【予想】
	バイク王 【買取販売店】	100店舗	101店舗 ※1
	バイク王ダイレクトSHOP 【小売販売店】	10店舗	12店舗 ※2
	バイク王パーツSHOP 【パーツ販売店】	1店舗	1店舗
店舗数合計		111店舗	114店舗
物流センター		6拠点	7拠点
販売台数 【バイク王】		155,914台	169,900台

※1 買取・小売併設店2店舗を新規出店する予定です。なお、1店舗の閉鎖を検討しております。

※2 買取・小売併設店2店舗を新規出店する予定です。

注 【予想】については、2009年10月14日発表に基づいております。



2009年8月期 減損および税効果会計の主な内訳



【連結】

減損

① バイク王店舗に対する店舗別減損	42百万円
② i-knew 相模原店	9百万円
③ パーク王事業地別減損	4百万円

税効果会計(税効果会計適用後の法人税等の負担率の増加要因)

① (09/8期) 住民税等均等割	11.6%	評価性引当金増加	2.1%
ご参考 (08/8期) 住民税等均等割	3.8%		

【個別】

減損

① バイク王店舗に対する店舗別減損	42百万円
② i-knew 相模原店	9百万円

税効果会計(税効果会計適用後の法人税等の負担率の増加要因)

① (09/8期) 住民税等均等割	11.7%	評価性引当金増加	27.7%
ご参考 (08/8期) 住民税等均等割	4.6%		